【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第５区分
【発行日】平成18年2月2日(2006.2.2)

【公開番号】特開2005-344216(P2005-344216A)
【公開日】平成17年12月15日(2005.12.15)
【年通号数】公開・登録公報2005-049
【出願番号】特願2004-117365(P2004-117365)
【国際特許分類】
Ａ４１Ｄ　1/14　(2006.01)
Ａ４１Ｄ　3/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４１Ｄ　1/14　B
Ａ４１Ｄ　3/00　J

【手続補正書】
【提出日】平成16年9月21日(2004.9.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
スラックスの上に着用する、カバーアクセサリースカート。人前でも手軽に着脱できるよう、１枚布になるように仕上げ、右足体側あるいは左足体側で、重ねあわせる。重ねる箇所は、右足体側あるいは左足体側以外の箇所でも良い。重ねる幅は２，３ｃｍ程度でもよい。重ねる箇所は、数個のスナップか、数個のマジックテープ等を用いて止める。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項２】
スラックスが目立たないように、スラックスがほとんど見えないか、ほんの少し見える程度のロング丈にする。丈が長すぎて、スカートを自分の足で踏んで、転んでしまうことがないよう、長くしすぎないように気をつける。スカートの上から、スラックスのポケットに手が差し込めるよう、ポケット口にあたる部分は、縫い合わせない筒所を設ける。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００４】
スラックスの上にフワッと乗せるように着用する、ちょっとしたおしゃれな、カバーアクセサリースカートを考えた。右足体側あるいは左足体側の、上から下まで重ねる箇所の幅が２，３ｃｍ程度の、　カバーアクセサリースカート。上から下まで重ねる箇所は、右足体側あるいは左足体側以外の箇所でも良い。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２

【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
スラックスを履いている時、外出用のスラックスに履き替えずに、このカバーアクセサリースカートを上に着用するだけで、手軽に、買い物等に出かけることができる。
【手続補正５】
【補正対象書類名】要約書
【補正対象項目名】課題
【補正方法】変更
【補正の内容】
スラックスは手軽に履け、機能的だが、優雅さという点においては、比較的味気ないものが多い。
【手続補正６】
【補正対象書類名】要約書
【補正対象項目名】解決する為の手段
【補正方法】変更
【補正の内容】
スラックスの上に着用する、カバーアクセサリースカート。人前でも手軽に着脱できるよう、１枚布になるように仕上げ、右足体側あるいは左足体側で、重ねあわせる。重ねる箇所は、右足体側あるいは左足体側以外の箇所でも良い。重ねる幅は２，３ｃｍ程度でもよい。このスカートは、スラックスがほとんど見えないか、ほんの少し見える程度の長さにする。スカートを踏んで、転んでしまうことがないよう、長くしすぎないようにする。スカートの重ねる箇所は、数個のスナップか、数個のマジックテープ等を用いて止める。スカートの上から、スラックスのポケットに手が差し込めるよう、ポケット口にあたる部分は、縫い合わせない箇所を設ける。このスカートをスラックスの上に着用すると、外出用のスラックスに履き替えずに、手軽に、買い物等に出かけることができる。